

## 『シメオンの人生』～心の迷いを取り去るには！！～

【ルカ 2:21～38 ヘブル 3:6～15】

一般的には人生において遠回りをしたり、迷ったりすることは良いと言われております。しかし、心が迷った状態にいるのは好ましいとは言えません。聖書の記事には出エジプトしたイスラエルの人々は主への信仰に迷いが生じました。それ故、カナンの地に入ることができませんでした。人間には寝る事やトイレに行く事においては、迷うことをしません。迷うとは2つ以上のことを天秤にかけ、どちらにおいても完璧にする自信がなかったり、どちらとも完全な方法でないことが分かっている時に、心の中で、葛藤がおきることと言えます。人間は将来のことでも先が見えないために迷います。イエスの母であるマリアや、シメオンについて焦点を合わせたいと思います。どちらも神様からの約束はありましたが、人間的に何か保証されていたわけではありませんでした。エリサベツより「神の言葉を信じきった人はなんと幸いなことか」と告げられ信仰を持ちました。私達も神によって夢や幻を持っていますが、信じきれているでしょうか。現実を目を向けると迷ってしまうこともしばしばあるのではないのでしょうか。シメオンの場合、「御子を見るまでは死なない」という啓示を受けていました。シメオンは使命を全うするために生きていました。それは、マリアがイエスの誕生後に生じるであろう悩みや苦しみを味わう事を予見して、マリアに信仰による確信を与えるために生きていました。多くの人々に影響を与えるため、人生が変わるためにシメオンは生かされていました。使命を全うすることの美しさを見ることができます。マリアには決断をしなければなりません。多くの人々の悩みを解決するために、十字架にかかるということ。シメオンは与えられた使命を全うしたことにより、「命を去らせたまえ」と告白できるほど、この世に未練がありませんでした。人間はまだやり残したことがあると思います。死にたくないと考えます。私達クリスチャンは逆であります。神の使命を全うしたと告白できる人生にしていきましょう。そのために①**いつも祈ってチャンスを待つ!**祈りよりも先に行動が出ていることはないでしょうか。自分の行動を振り返って見ましょう。②**あなたは何をすべきかを明確にする。**迷っていると神の使命を全うできないからです。③**遠回りでもアクション!!**迷うのではなく、使命を全うするために、日々を過ごしていきましょう。